

.令和7年度 第1回えびの市男女共同参画推進審議会の会議結果の概要

開催日時	令和7年9月18日（木） 午後1時30分から午後3時00分まで					
開催場所	えびの市役所 3階 第4委員会室					
出席委員	川畠博志・佐藤以津子・田上みゆき・外山有美・福重真諭美 御手洗英次・盛永ちづ子・吉田勉・田村誠一（敬称略）					
公開・非公開の別	公開	傍聴者数	0人			
議題	1 男女共同参画事業（令和6年度事業実績及び令和7年度事業計画）について 2 審議会等への女性の参加状況について 3 その他					
会議の概要						
報告・説明事項						
<p>1. 令和6年度事業実績及び令和7年度事業計画等について</p> <ul style="list-style-type: none"> 令和6年度事業実績及び令和7年度事業計画等について説明（事務局より） <p>【審議会委員等の意見】</p> <p>(女性相談所について)</p> <ul style="list-style-type: none"> ○女性相談所の相談件数・内容等はホームページに掲載されているか。 ●内容は掲載していないし、出せない。 <p>○女性相談所で、相談する・受けるだけではなく、地域で考えないといけない問題があるのでないか。</p> <ul style="list-style-type: none"> ●相談だけでは対応できないので、各関係課と連携して特定の方を見守りながら解決できるようにしている。 <p>(研修の対象者について)</p> <ul style="list-style-type: none"> ○今後の研修の対象者として、子育て中の方や高校生も良いと思う。特に子育て中の女性は、「子育ては女性の仕事」といったジェンダーが重くのしかかる時期、子育て期の親から子への影響は大きいので、親が学ぶことで、子への良い影響になる可能性がある。高校生への取り組みとしては、女性に対する暴力をなくす運動の一環として、県男女共同センターは10年、「break the chain／暴力の連鎖を断ち切ろう」というテーマ曲に合わせガールスカウト等と一緒に踊っている。また、今年、高千穂高校でもダンス部が踊ることやデートDVについて勉強されると聞いているのでえびの市でも取り入れていただきたい。 ●参考にさせていただきたいと思う。 <p>(相談員養成講座について)</p> <ul style="list-style-type: none"> ○今年、相談員養成講座を実施したと思うが、感想文やアンケートがなかったのが残念だった。今後を考えると受講者との繋がりを活かすのが大事だと思う。 ●今後は、アンケートをいただくようにし、受講者との繋がりを大切にしていきたいと思う。 <p>(ジェンダー平等の学び、男女共同講座について)</p> <ul style="list-style-type: none"> ○なぜ、対象者は中学一年生、全学年でもよいのでは？また、講師の選定理由を伺いたい。 ●学校教育のカリキュラムの設定の関係上、全学年は厳しい。講師選定については、ジェンダー平等の学びという分野において、経験が豊富であり、全国各地で活躍されていて、私共も講座を受けたが、伝え方が上手く、わかりやすい、受講者を引き付ける力を持っておられるのでお願いしている。 						

2 審議会等への女性の参加状況について

- ・審議会等への女性の参画状況について説明（事務局より）
令和7年度3月末現在の登用率は、目標値40%に対して23.1%となった。

【審議会委員等の意見】

（審議会への女性登用について）

○公募の場合は、現実公募がくるのか。公募が来ない場合は、市でお願いするのであれば、男性ではなく、女性にお願いすれば割合が増えるのでは。

●審議会ごとに半数は女性に担っていただくと決まっている審議会もあるが、決まっていない審議会は、特に配慮せずに選んでいると思うので、基本の考え方を考え直してもらうように働きかけをしていこうと思う。

○ここ十年間の女性委員参画状況の推移は、30%を超えない状況で、一番高かったのが、令和5年度の28.2%で、今年が一番低い状況だった。審議会や委員会の参画状況は、消えていくものの、新しくできるものがあるので、単純に比較は難しいと思う。行政推進会議等の議題として、女性の参画状況が10年間30%を超えたことがない現状をお示しして、受け止めていただく必要があると思う。

●行政推進会議等で協議することも大事であり、日頃から認識を各課で持つてもらうためには、毎月行われる定例課長会もあるので、現状の説明や呼びかけをしながら、推進を図っていきたいと思う。

○防災会議は、必要に応じて開催する会議ですね。定期的に年1,2回開催できないものか。えびの市にも防災士がいるので、その方たちをメンバーとして入れると良いのではないか。

●防災士ネットワークは入っているが、代表が男性になるので、そのあたりは調整ができるのではないかと思う。また、防災会議の開催については、計画策定や見直しをする会議となるので、基本的には年1回となる。

○調査時点が7年3月31日現在となっているが、審議会の任期は、大体4月1日から始まり、3月31日で終わる審議会が多いと思う。4月1日現在での調査ではいけないのか。

●4月1日現在でも良いのではないかと室でも協議したが、審議会等の委員への女性参画要領で、3月31日現在の登用率数値を掲載するとなっているので、変更できればと思う。

○各審議会・委員会は委員の総数が決まっているのか。

●条例や規約で決まっているところもある。例えば、各審議会等で、□人をもって組織する、□人とする、□人以内となっていて、その範囲内の人数となる。

3. その他について

○回覧板等で案内を回しているが、見ていない、見なかたという方がいるので、もう少し市民の人たちに届く形のPRのやり方を考えないといけないと思う。例えば、市役所に大型モニター画面を設置して、いろいろなPRを流すのが良いのではないか。

●現在、観光商工課の前に32型のモニターを設置しており、市の行事・情報を流している。本来であれば、大型モニターがあればいいが、予算等の関係上なかなか難しい。

○有線を家庭に配るのでは。

●個別受信機は、令和9年度に配備されて、令和10年度から本格運用となって、今後は、そういう中で情報を提供できると思う。